

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
編集者：代表幹事 高橋 賢一
連絡先：市民活動支援センター
尾張旭市渋川町三丁目5番地7
(渋川福祉センター内)
TEL 0561-51-2878

愛地球博
十年前が蘇る。

身近な自然と水を知る。
私たちの生活に必要な清らかな水は、健全な森林土壌から生まれます。その健全な森林土壌を育むには、木々の間伐が大変重要となる。土壌が豊かではない林に雨が降ると地面に水が蓄えられず、すぐに流出してしまいます。また木々から水を吸い上げてしまうので、沢には水がありません。そのため適切な間伐を行うことで、落ち葉の量が増え土が肥え、雨水を蓄えた土壌から水の循環が生まれるのです。その雨水も森林の土を豊かにする大切な要素です。



海との森と隣り合せ
東大演習林で
水生昆虫の観察
体験です。
森林と土が創り出す
豊かな食物連鎖
効率的な栄養を食んだ
水は川を下り、やがて
海に辿り着き、
淡水と海水が混ざり
合う汽水域には多く
の生物が生息しそこ
から食物連鎖が始
まり、元になる
のは川の水の中にもま
れる栄養素の一つ
ケイ素です。



茶道ハイスの中で
おもてなしをする
子供達
愛地球博豊田
会場での場面です
十年前の風景が
蘇りました。
森と水との関
わりを学ぶ。



十年前は万博におおてなしをやり
まわし茶道指導も子供達に一生懸命
教え無事終了。思い出します。



ナラの小路(5)
夏場は少しだけ涼しい
です。おトシネルは自然を感じます。

